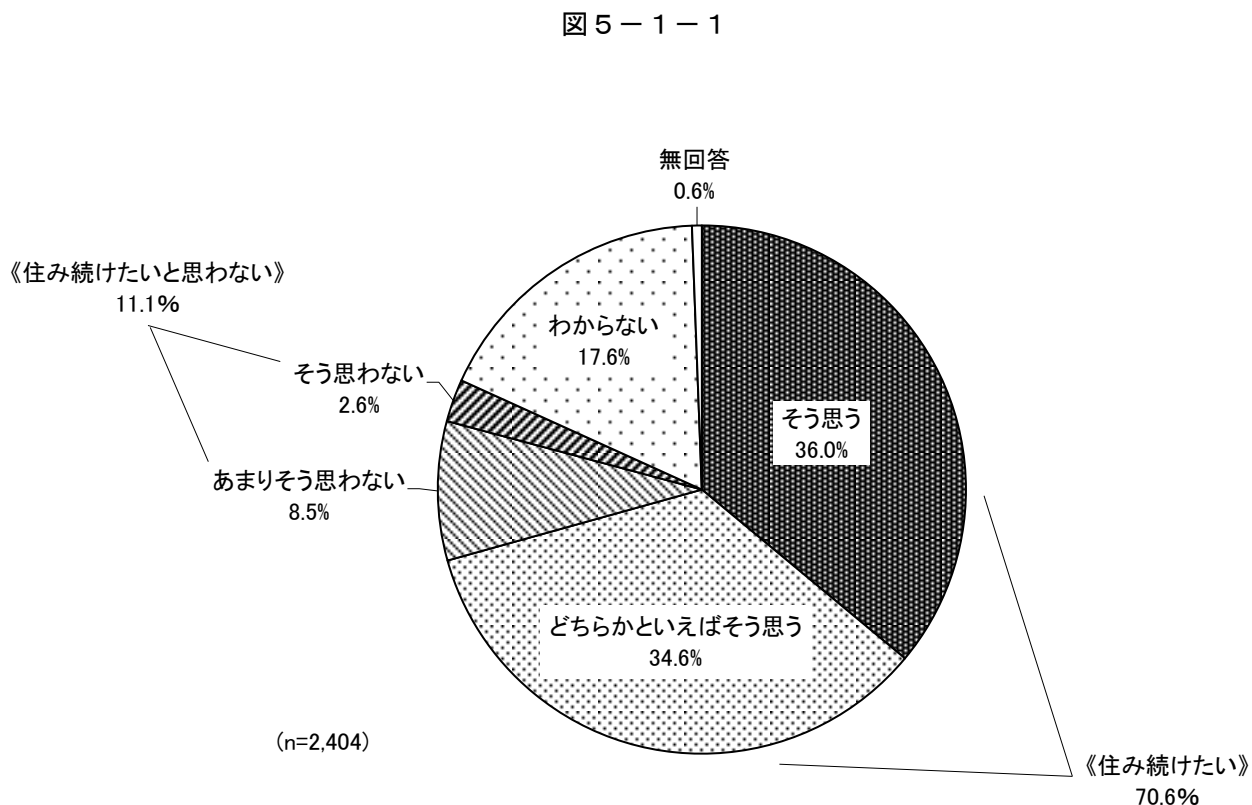


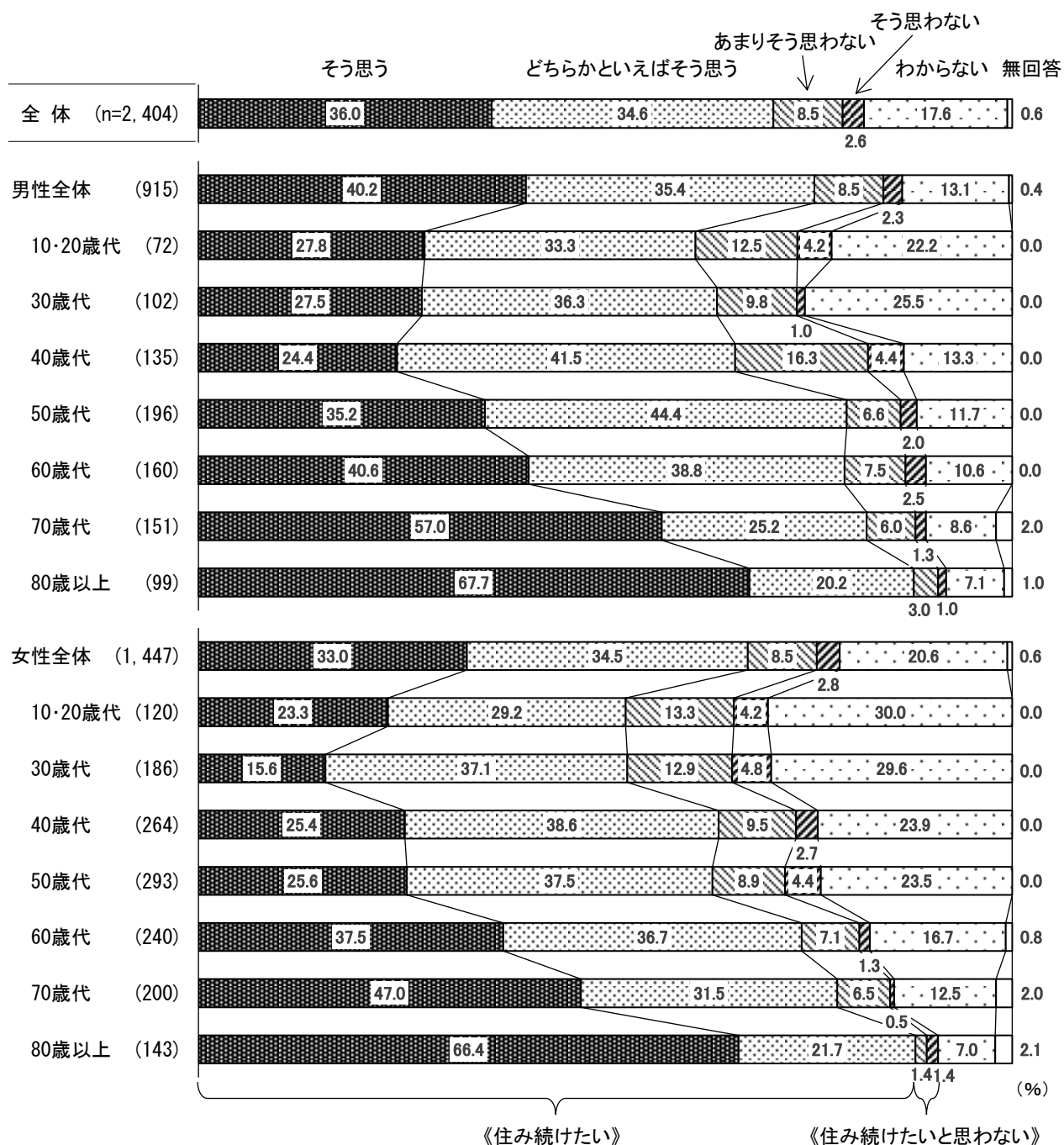
(1) 介護や医療必要時の居住意向

問 1 1 あなたは、介護や医療が必要になっても世田谷区に住み続けたいですか。(○は1つ)



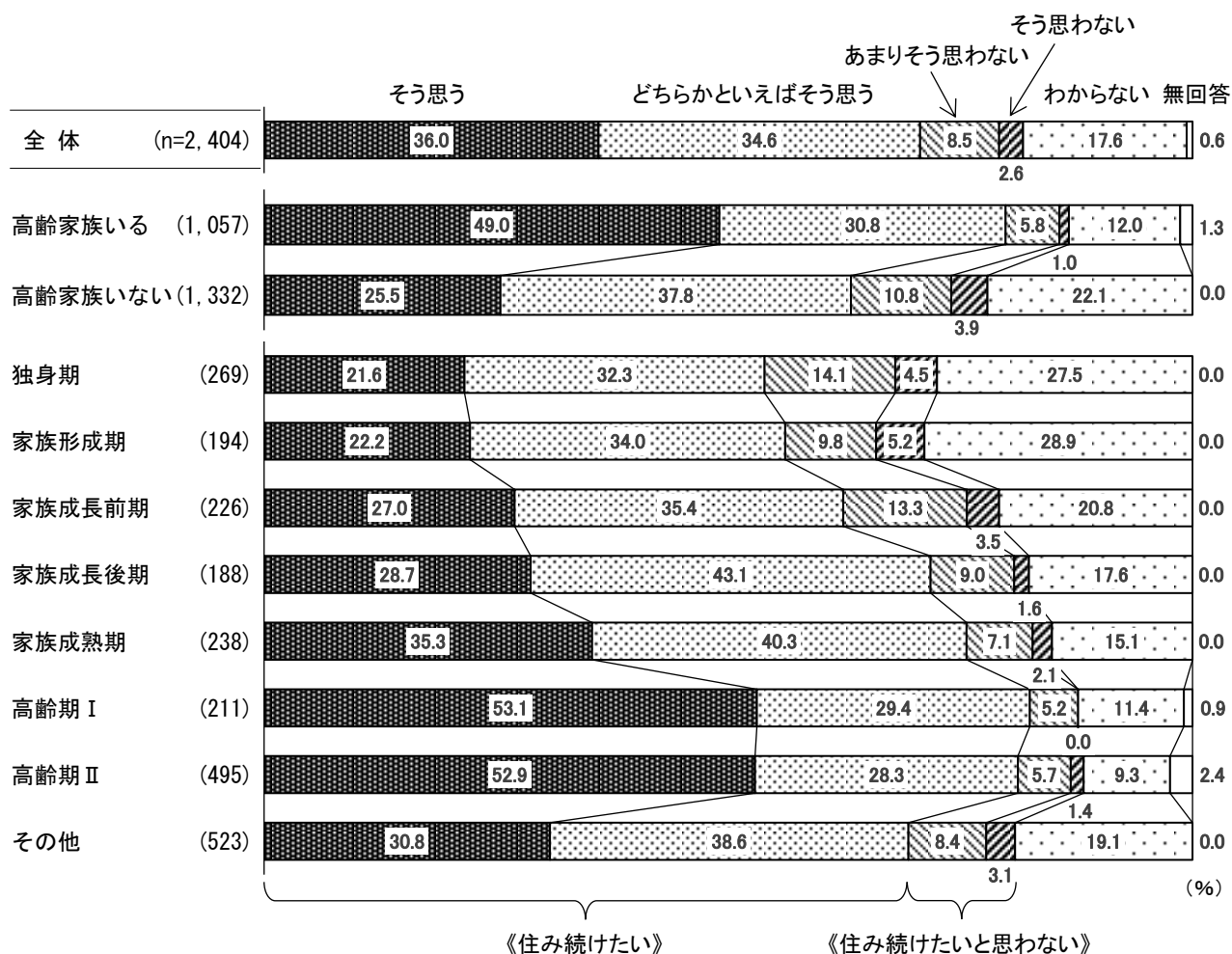
介護や医療必要時にも世田谷区に住み続けたいか聞いたところ、「そう思う」（36.0%）と「どちらかといえばそう思う」（34.6%）を合わせた《住み続けたい》（70.6%）がほぼ7割、「あまりそう思わない」（8.5%）と「そう思わない」（2.6%）を合わせた《住み続けたいと思わない》（11.1%）は1割を超えている。（図5-1-1）

図 5 - 1 - 2 介護や医療必要時の居留意向（性・年齢別）



性・年齢別にみると、年代が上がるにつれ《住み続けたい》が高くなる傾向にあり、男女とも80歳以上で9割近く、男性の70歳代で8割を超え、男性の50歳代で8割、男性の60歳代でほぼ8割、女性の70歳代で8割近くとなっている。《住み続けたいと思わない》は男性の40歳代でほぼ2割、男性の10・20歳代、女性の10・20歳代と30歳代で2割近くとなっている。（図5-1-2）

図 5 - 1 - 3 介護や医療必要時の居留意向（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、《住み続けたい》は高齢家族がいる世帯で8割、高齢家族がいない世帯で6割を超えている。「そう思う」は高齢家族がいる世帯でほぼ5割となっている。

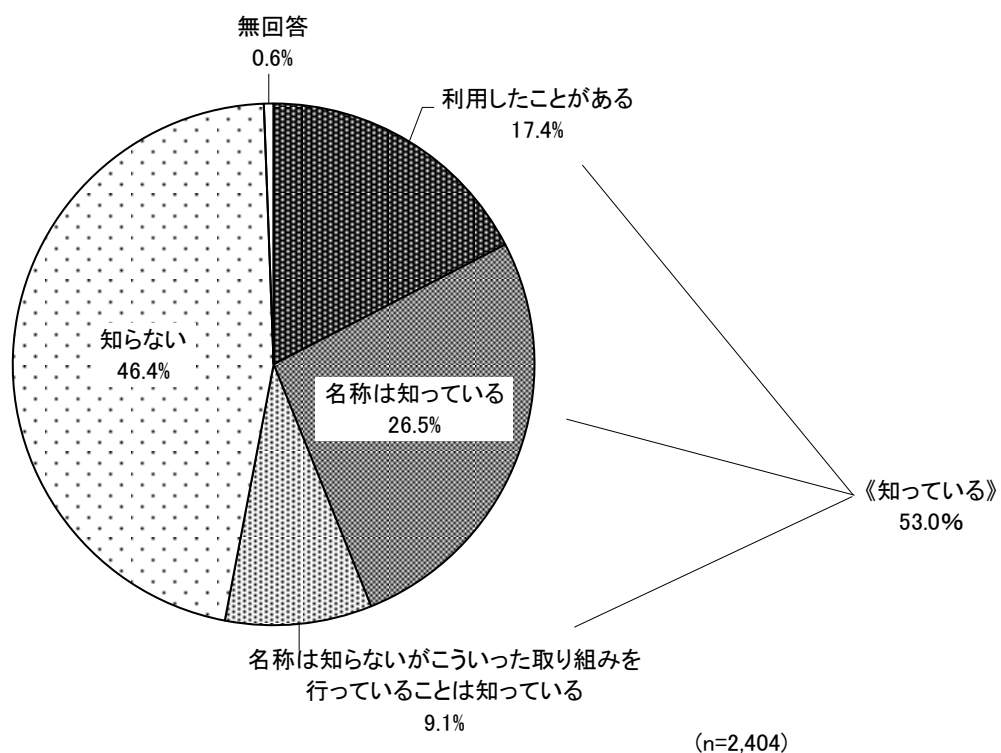
ライフステージ別にみると、《住み続けたい》は高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱで8割を超え、そのうち、「そう思う」は高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱとも5割を超えている。《住み続けたいと思わない》は独身期、家族成長前期で2割近くとなっている。（図5-1-3）

## (2)「福祉の相談窓口」の認知度

◎《知っている》が5割を超え、「利用したことがある」は2割近く

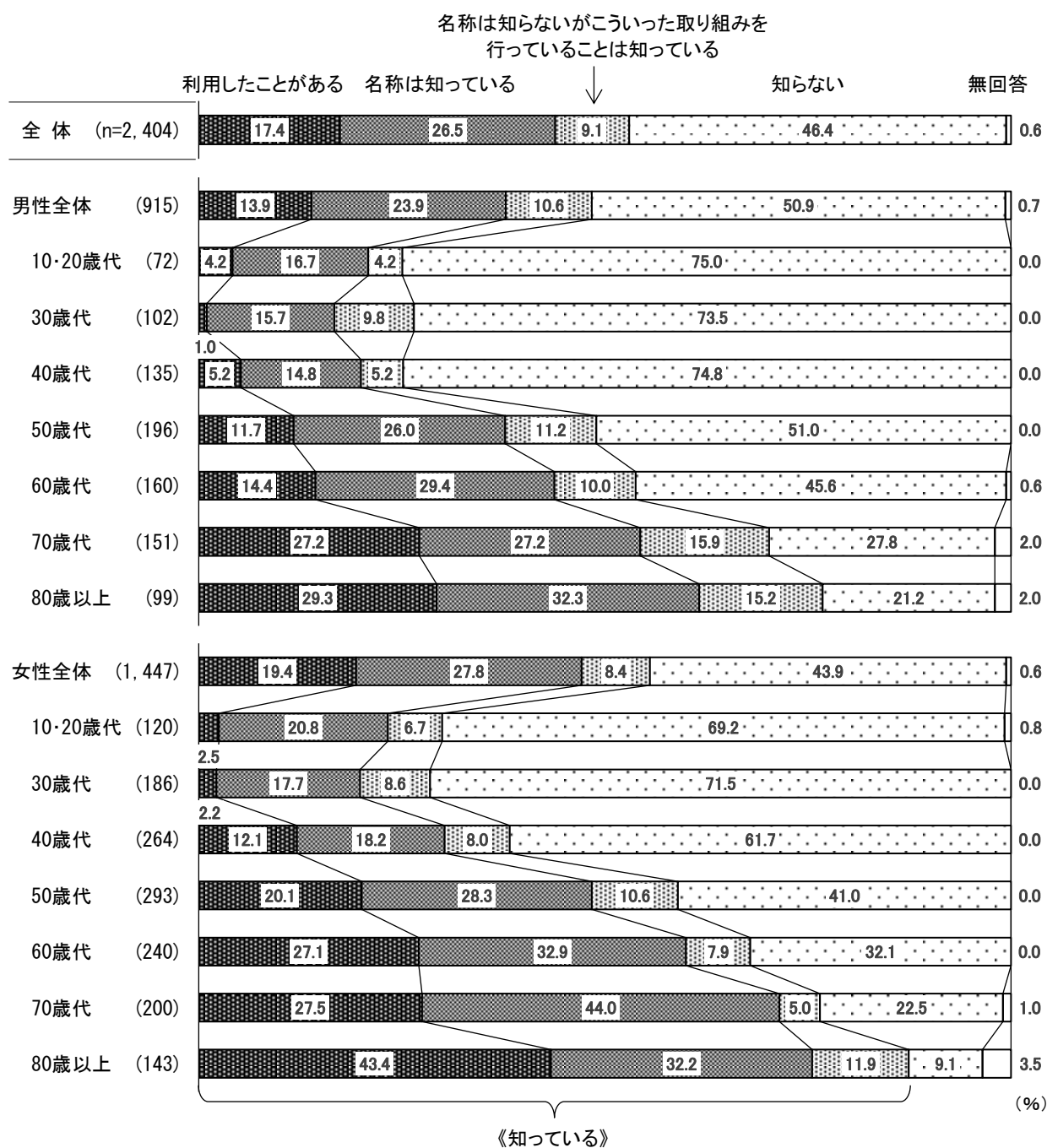
問12 あなたは、区内28地区で実施しているまちづくりセンター、あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）、社会福祉協議会が連携して相談を受ける「福祉の相談窓口」を知っていますか。（○は1つ）

図5-2-1



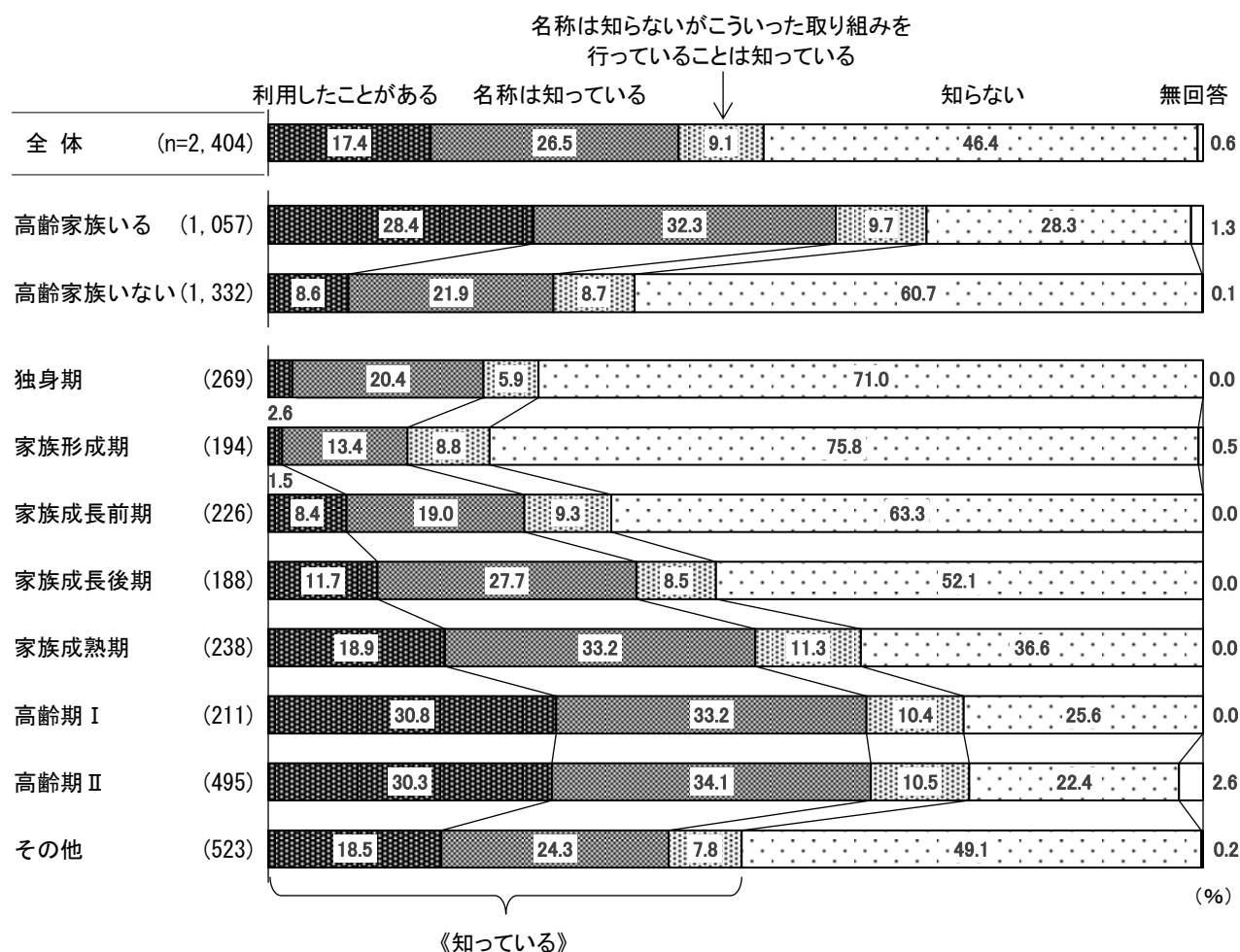
「福祉の相談窓口」の認知度を聞いたところ、「名称は知っている」（26.5%）、「利用したことがある」（17.4%）、「名称は知らないがこういった取り組みを行っていることは知っている」（9.1%）を合わせた《知っている》（53.0%）が5割を超え、「知らない」（46.4%）が4割半ばとなっている。（図5-2-1）

図 5 - 2 - 2 「福祉の相談窓口」の認知度（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《知っている》は男女ともに年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられ、女性の80歳以上で9割近く、男性の80歳以上、女性の70歳代で8割近く、男性の70歳代で7割となっている。「利用したことがある」は女性の80歳以上で4割を超えている。（図5-2-2）

図 5 - 2 - 3 「福祉の相談窓口」の認知度（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、高齢家族がいる世帯は「利用したことがある」が3割近く、「名称は知っている」が3割を超え、高齢家族がいない世帯より高い。

ライフステージ別にみると、「利用したことがある」は高齢期Ⅰでほぼ3割、高齢期Ⅱで3割となっている。《知っている》は高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱで7割半ば、家族成熟期で6割を超えている。

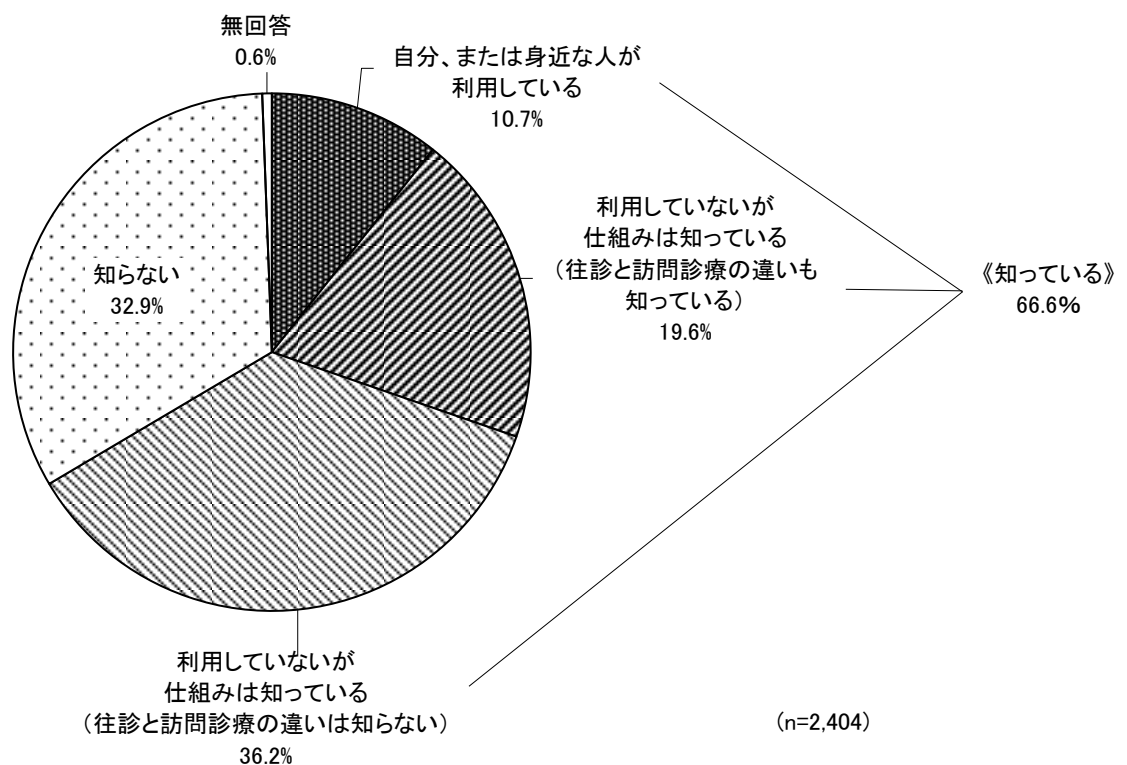
(図 5 - 2 - 3)

### (3)「在宅医療」の認知度

◎《知っている》が7割近く、「自分、または身近な人が利用している」はほぼ1割

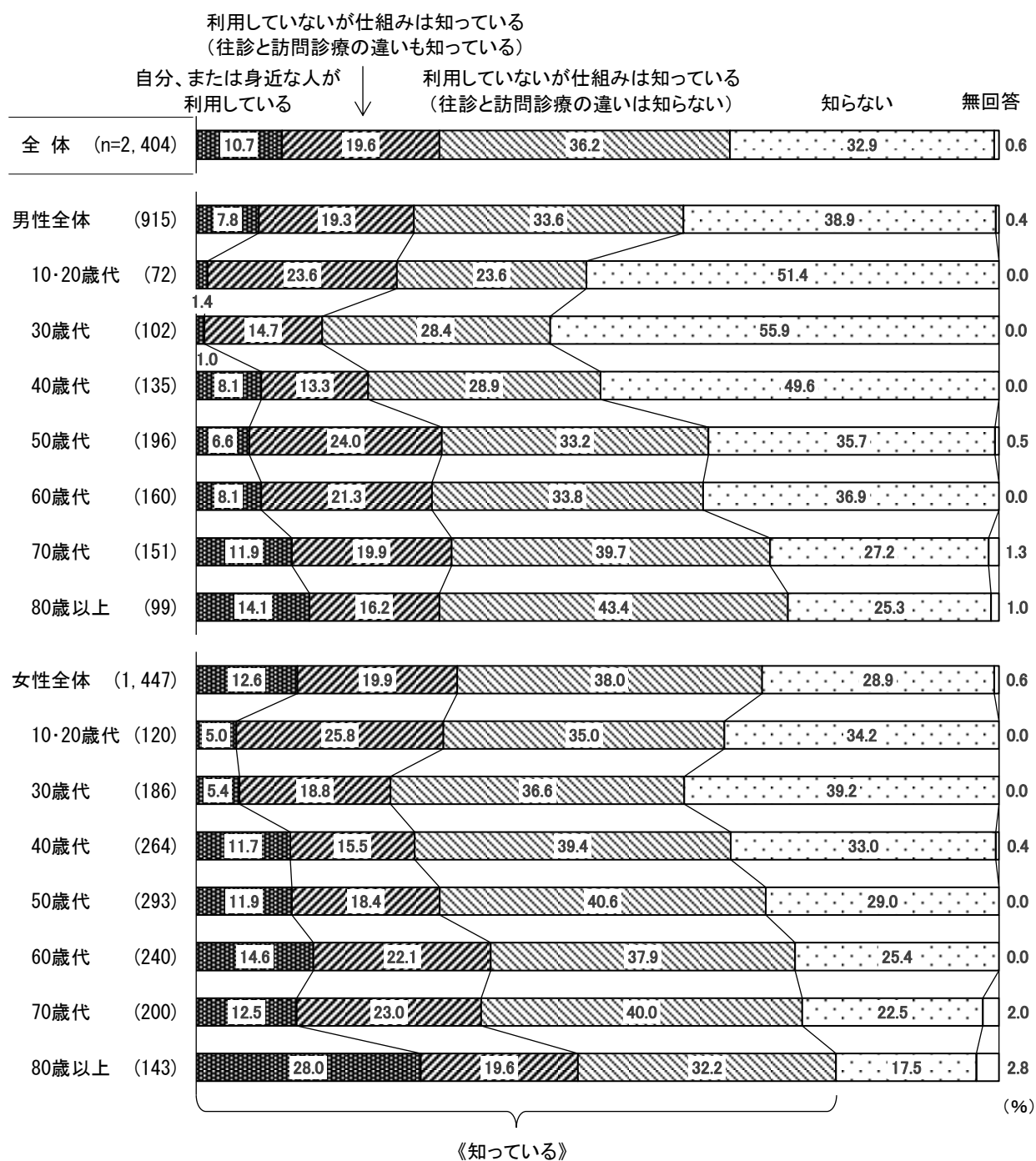
問13 あなたは、訪問診療や訪問看護を受けながら自宅で療養する「在宅医療」を知っていますか。(○は1つ)

図5-3-1



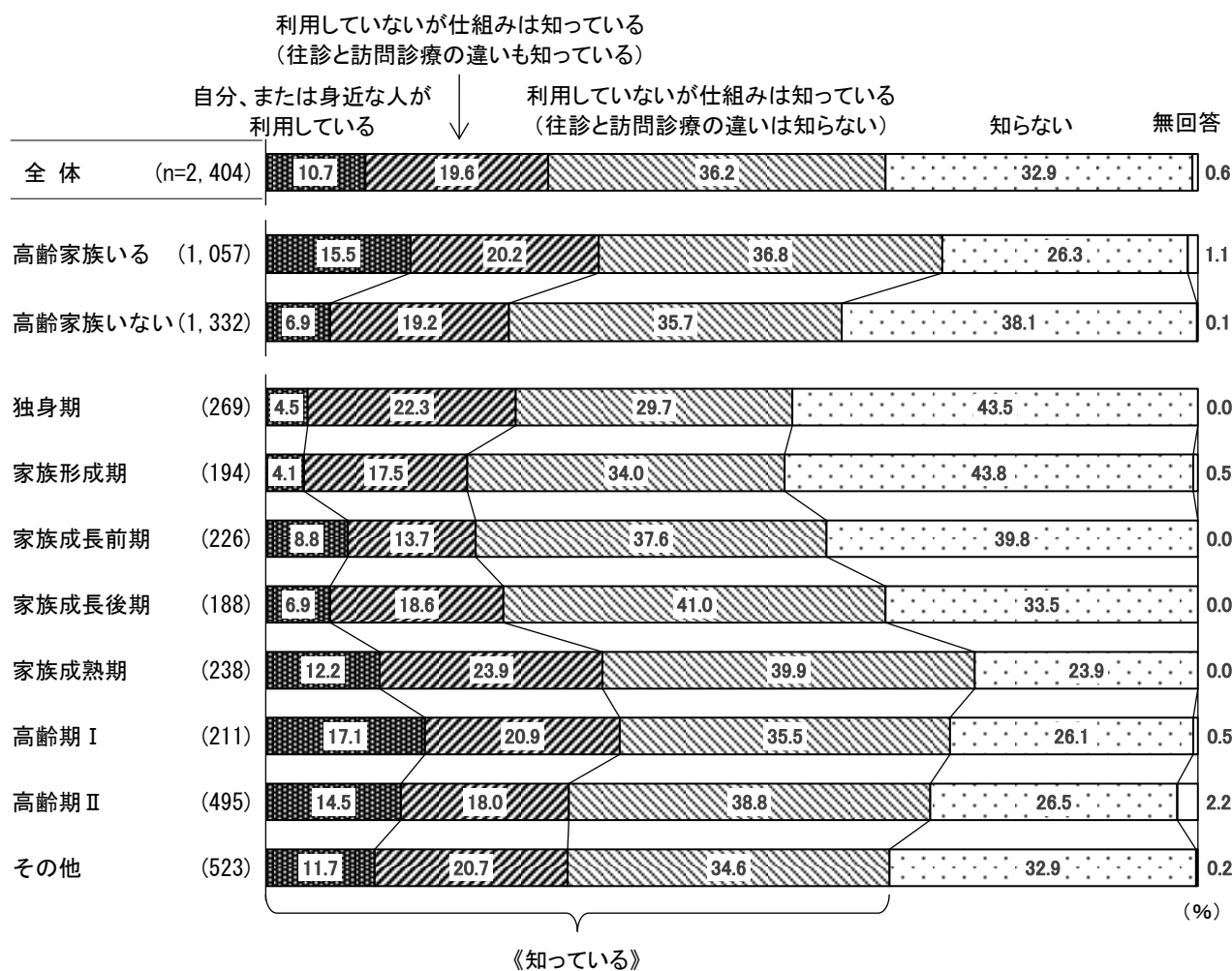
「在宅医療」の認知度を聞いたところ、「利用していないが仕組みは知っている（往診と訪問診療の違いは知らない）」（36.2%）が3割半ば、「利用していないが仕組みは知っている（往診と訪問診療の違いも知っている）」（19.6%）、「自分、または身近な人が利用している」（10.7%）と合わせた《知っている》（66.6%）が7割近くとなっている。（図5-3-1）

図 5 - 3 - 2 「在宅医療」の認知度（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《知っている》はすべての年代で男性より女性の方が高く、特に女性の80歳以上で8割となっている。「自分、または身近な人が利用している」は女性の80歳以上で3割近くとなっている。(図5-3-2)

図 5 - 3 - 3 「在宅医療」の認知度（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、「自分、または身近な人が利用している」は高齢家族がいる世帯が1割半ばで、高齢家族がいない世帯より高い。

ライフステージ別にみると、《知っている》は家族成熟期で7割半ば、高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱで7割を超えている。「自分、または身近な人が利用している」は高齢期Ⅰで2割近くとなっている。

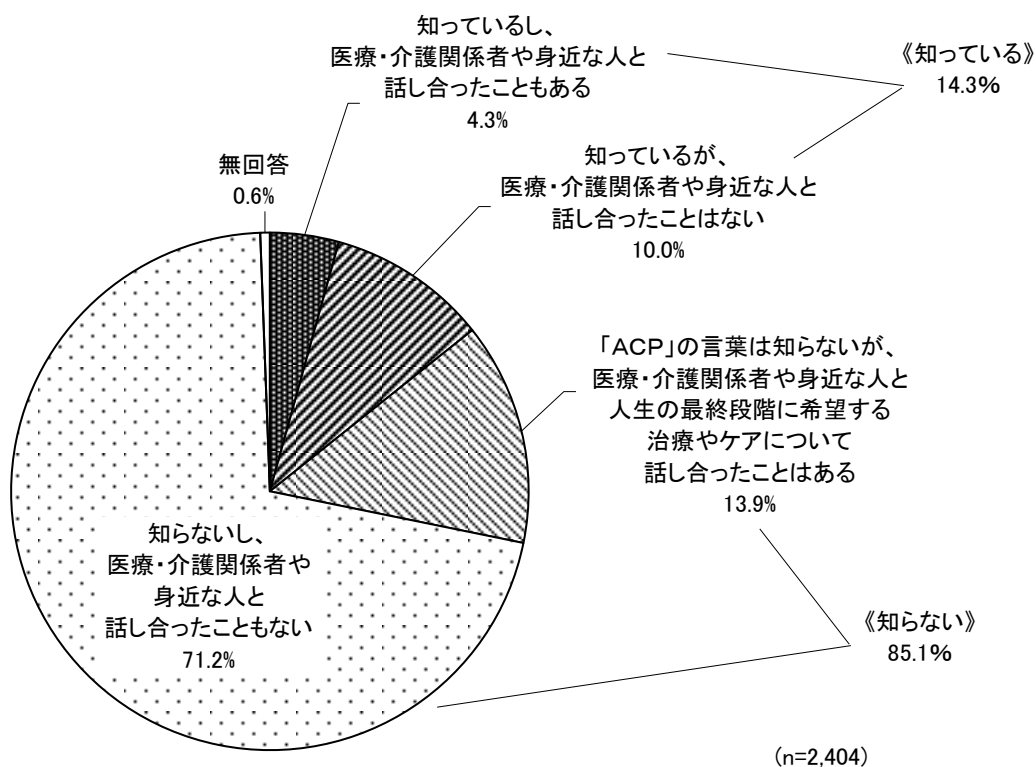
(図 5 - 3 - 3)

#### (4)「ACP」(アドバンス・ケア・プランニング：人生会議)の認知度

◎《知らない》が8割半ば、《知っている》は1割半ば

問14 あなたは、「ACP (アドバンス・ケア・プランニング：人生会議)」を知っていますか。  
(○は1つ)

図5-4-1

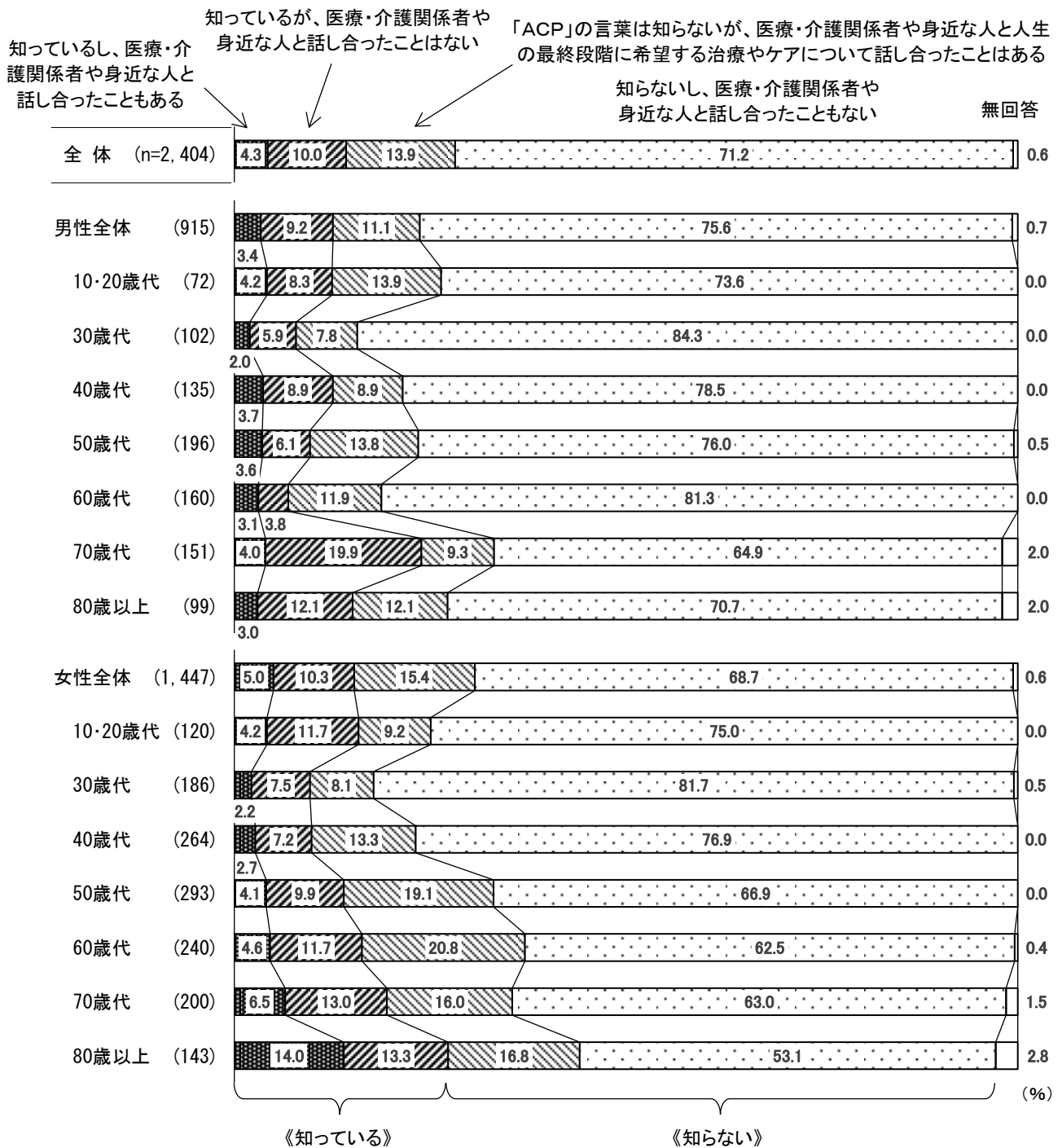


「ACP」の認知度を聞いたところ、「知らないし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともない」(71.2%)が7割を超えて最も高く、「「ACP」の言葉は知らないが、医療・介護関係者や身近な人と人生の最終段階に希望する治療やケアについて話し合ったことはある」(13.9%)を合わせた《知らない》(85.1%)は8割半ばとなっている。「知っているし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともある」(4.3%)と「知っているが、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったことはない」(10.0%)を合わせた《知っている》(14.3%)は1割半ばとなっている。

「知っているし、医療・介護関係者や身近な人と話し合ったこともある」と「「ACP」の言葉は知らないが、医療・介護関係者や身近な人と人生の最終段階に希望する治療やケアについて話し合ったことはある」を合わせた《話し合ったことがある》(18.2%)は2割近くとなっている。

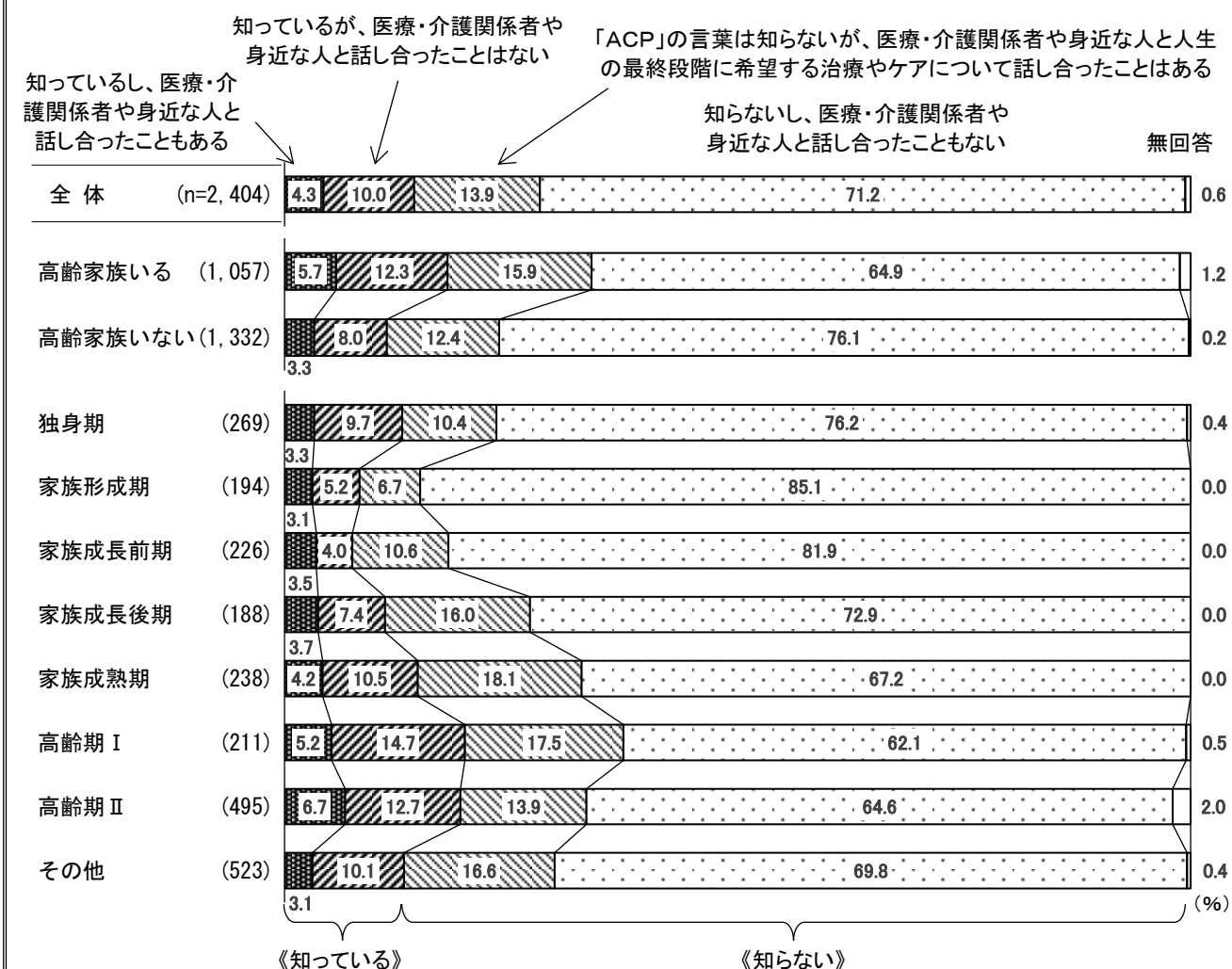
(図5-4-1)

図 5-4-2 「ACP」の認知度（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《知らない》は男性の30歳代と60歳代で9割を超え、男性の50歳代、女性の30歳代と40歳代で9割となっている。《知っている》は女性の80歳以上で3割近く、男性の70歳代で2割を超えている。《話し合ったことがある》は女性の80歳以上でほぼ3割、女性の50歳代～70歳代で2割台と高くなっている。（図5-4-2）

図5-4-3 「ACP」の認知度（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、高齢家族がいる世帯は《知っている》が2割近く、《話し合ったことがある》が2割を超え、高齢家族がいない世帯より高い。

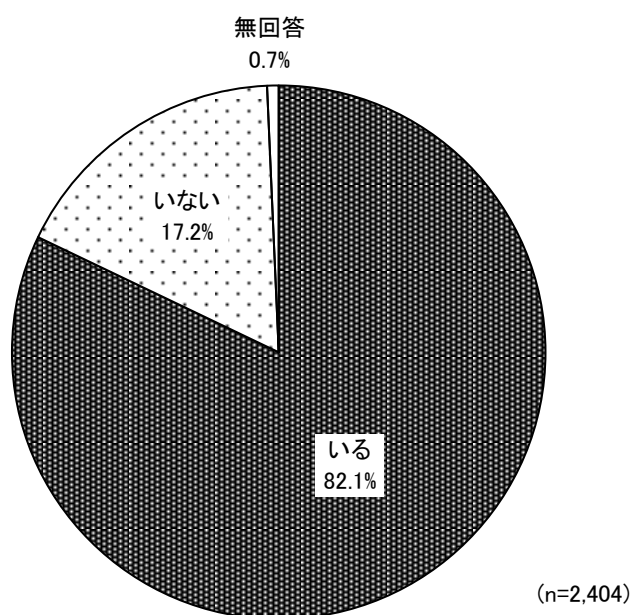
ライフステージ別にみると、《知らない》は家族形成期、家族成長前期で9割を超えている。《知っている》は高齢期Ⅰで2割、高齢期Ⅱではほぼ2割、《話し合ったことがある》は家族成熟期、高齢期Ⅰで2割を超えている。（図5-4-3）

(5) 身近な相談相手の有無

◎「いる」が8割を超える

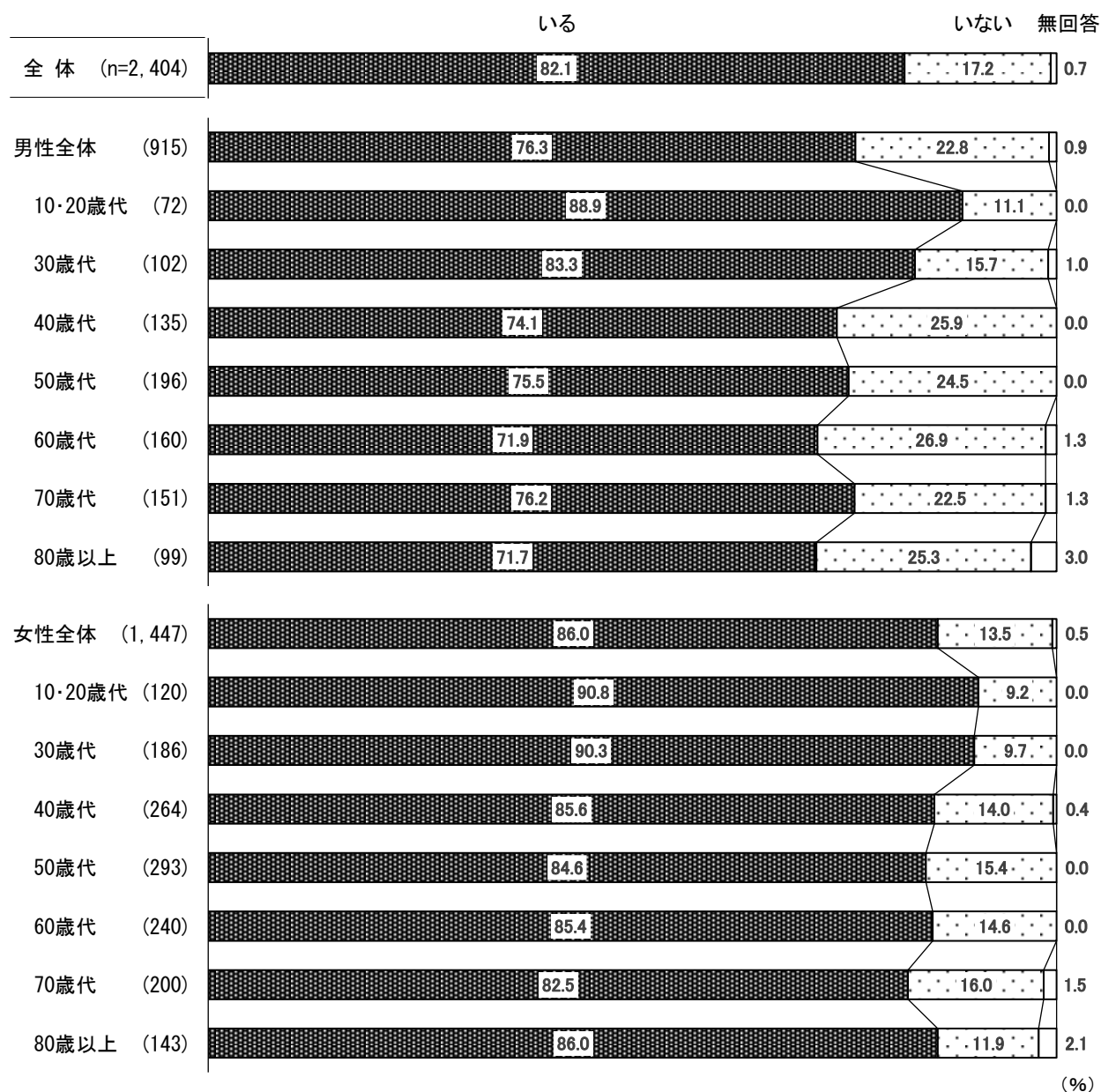
問 1 5 あなたは、あなたに不安や悩みが生じた場合、身近に相談相手はいますか。(○は1つ)

図 5 - 5 - 1



不安や悩みが生じた場合に身近な相談相手がいるかを聞いたところ、「いる」(82.1%)が8割を超え、「いない」(17.2%)は2割近くとなっている。(図 5 - 5 - 1)

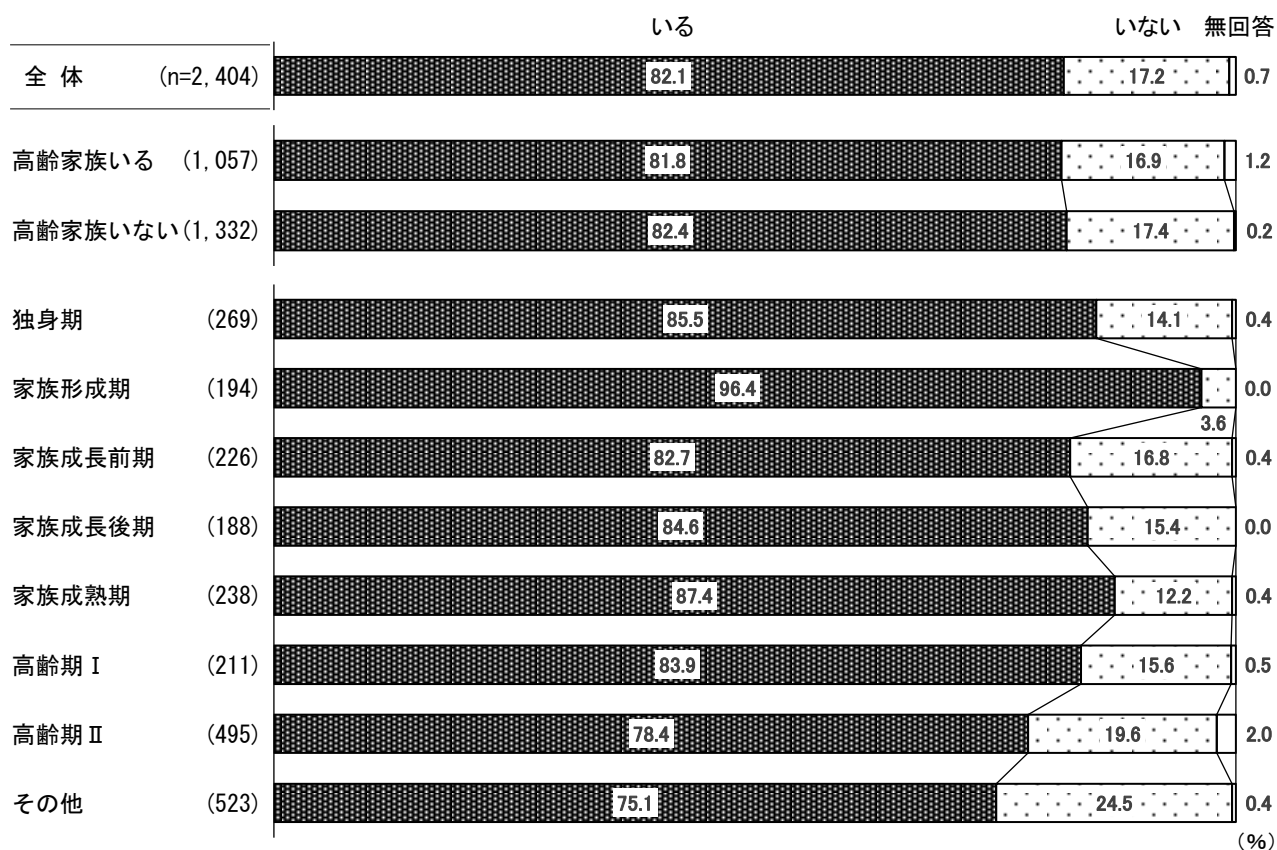
図 5-5-2 身近な相談相手の有無（性・年齢別）



(%)

性・年齢別にみると、「いる」は女性の10・20歳代でほぼ9割、女性の30歳代で9割、男性の10・20歳代で9割近くとなっており、男女とも30歳代以下が40歳代以上より高く、すべての年代で女性の方が男性より高い。「いない」は男性の40歳代以上で2割台となっている。（図5-5-2）

図 5－5－3 身近な相談相手の有無（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、高齢家族がいる世帯といない世帯で大きな差はみられない。

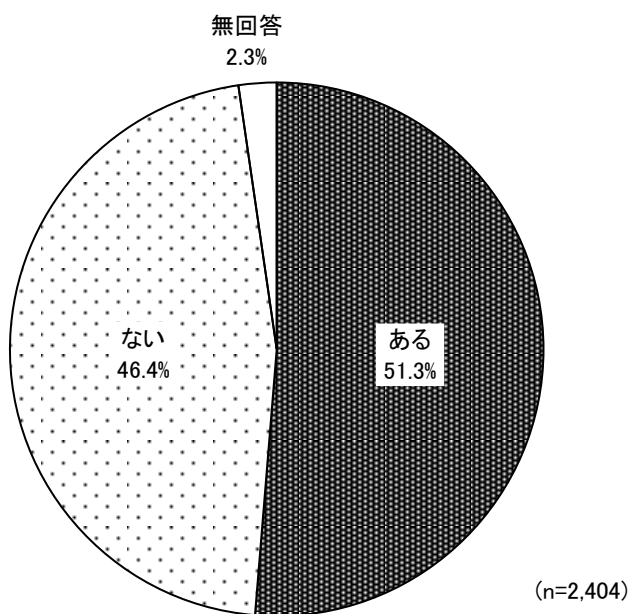
ライフステージ別にみると、「いる」は家族形成期で9割半ばと高い。「いない」はその他が2割半ば、高齢期Ⅱが2割となっている。（図 5－5－3）

## （６）日常生活の不安や悩みの有無

### ◎「ある」が５割を超える

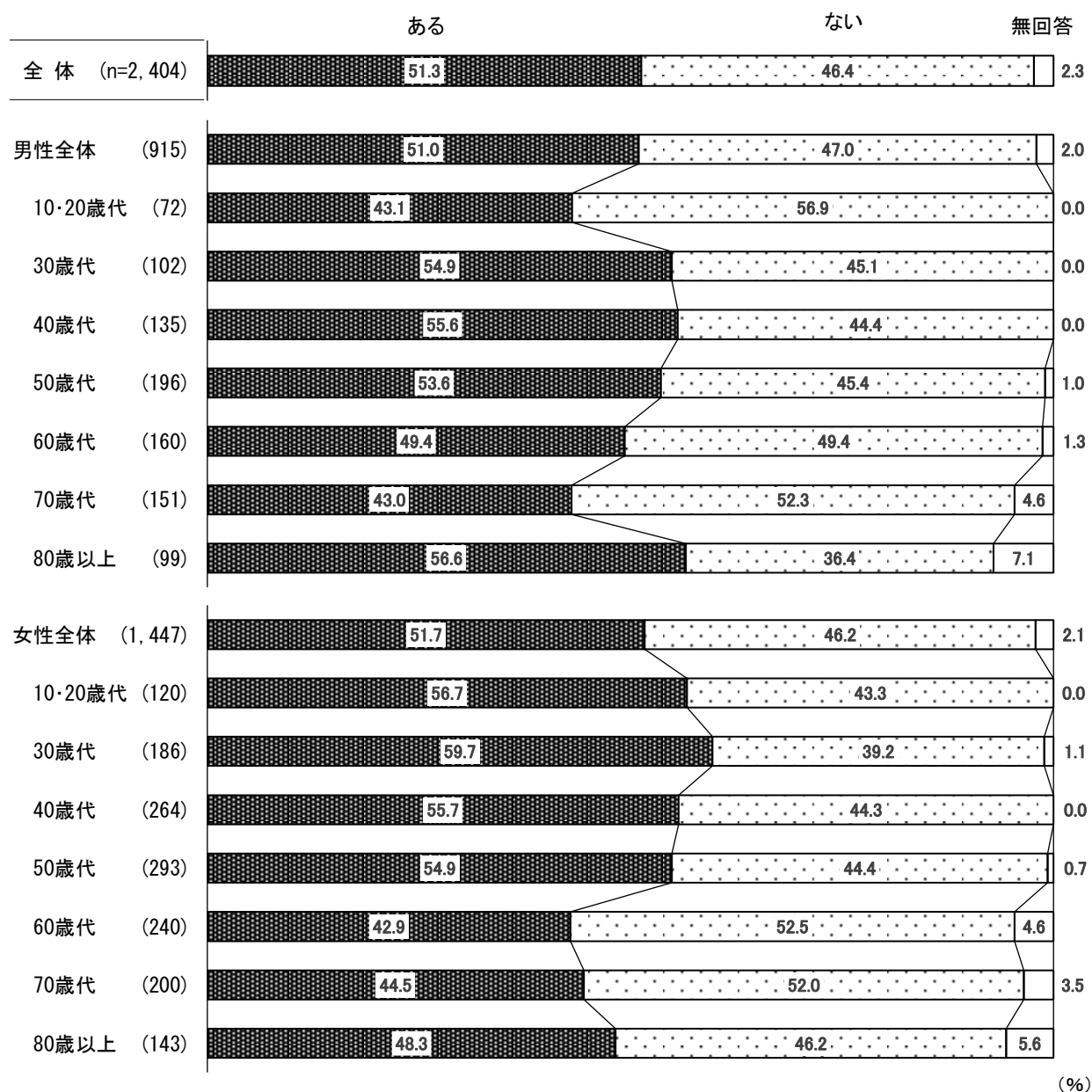
問１６ あなたは現在日常生活において不安や悩みを感じることはありますか。（○は１つ）

図５－６－１



現在、日常生活において不安や悩みを感じることはあるかを聞いたところ、「ある」（51.3％）が５割を超え、「ない」（46.4％）は４割半ばとなっている。（図５－６－１）

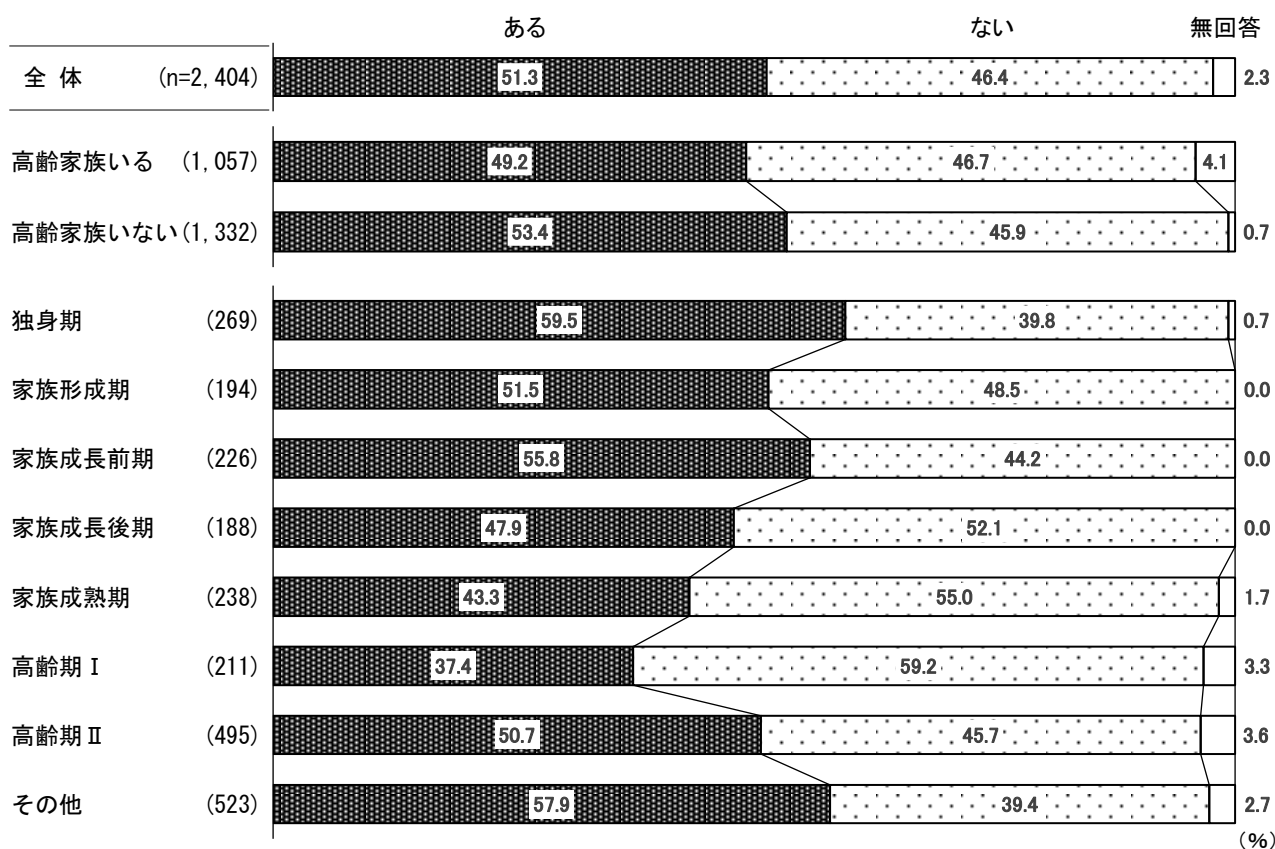
図 5－6－2 日常生活の不安や悩みの有無（性・年齢別）



(%)

性・年齢別にみると、「ある」は男性の30歳代～50歳代と80歳以上、女性の50歳代以下で5割台となっている。「ない」は男性の10・20歳代で6割近く、男性の70歳代、女性の60歳代と70歳代で5割を超えている。（図5－6－2）

図 5 - 6 - 3 日常生活の不安や悩みの有無（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、「ある」は高齢家族がいない世帯で5割を超え、高齢家族がいる世帯より高い。

ライフステージ別にみると、「ある」は独身期で6割、その他で6割近く、家族成長前期で5割半ばとなっている。「ない」は高齢期 I でほぼ6割、家族成熟期で5割半ば、家族成長後期で5割を超えている。（図 5 - 6 - 3）

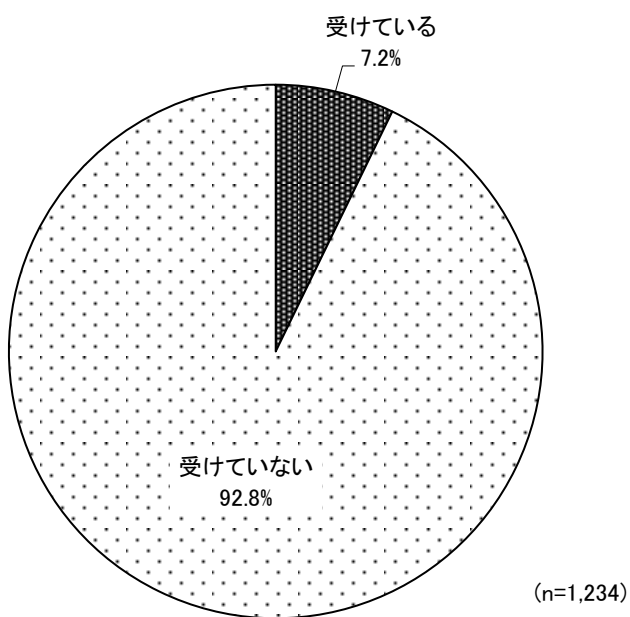
## （７）行政機関や民間団体からの支援

### ◎「受けていない」が９割を超える

（問１６で「ある」と答えた方に）

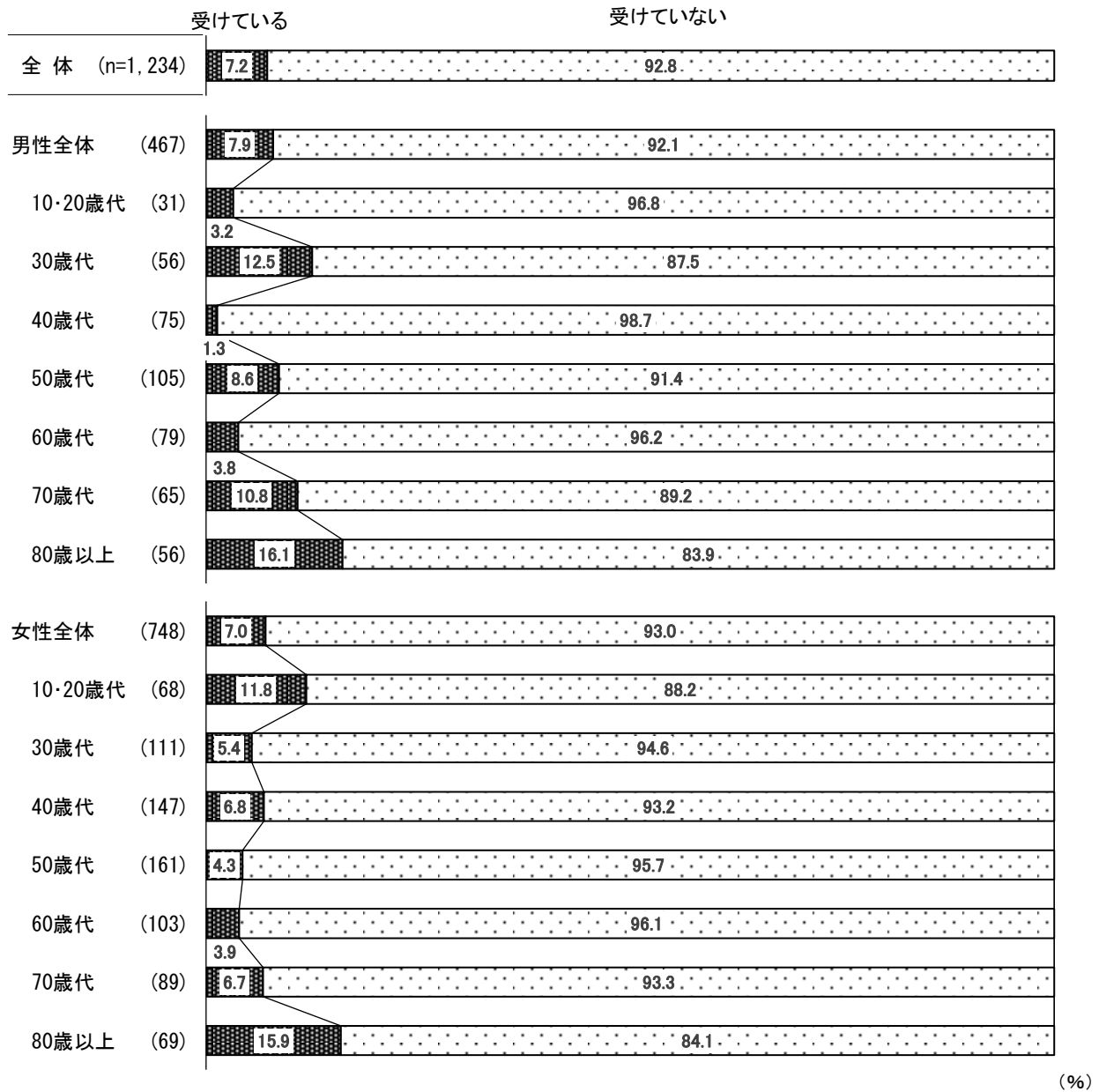
問１６－１ あなたは、日常生活における不安や悩みについて、行政機関やＮＰＯなどの民間団体から支援を受けていますか。（○は１つ）

図５－７－１



日常生活の不安や悩みが「ある」と答えた方（1,234 人）に、日常生活の不安や悩みについて行政機関や民間団体からの支援を受けているか聞いたところ、「受けていない」（92.8%）が９割を超え、「受けている」（7.2%）は１割未満となっている。（図５－７－１）

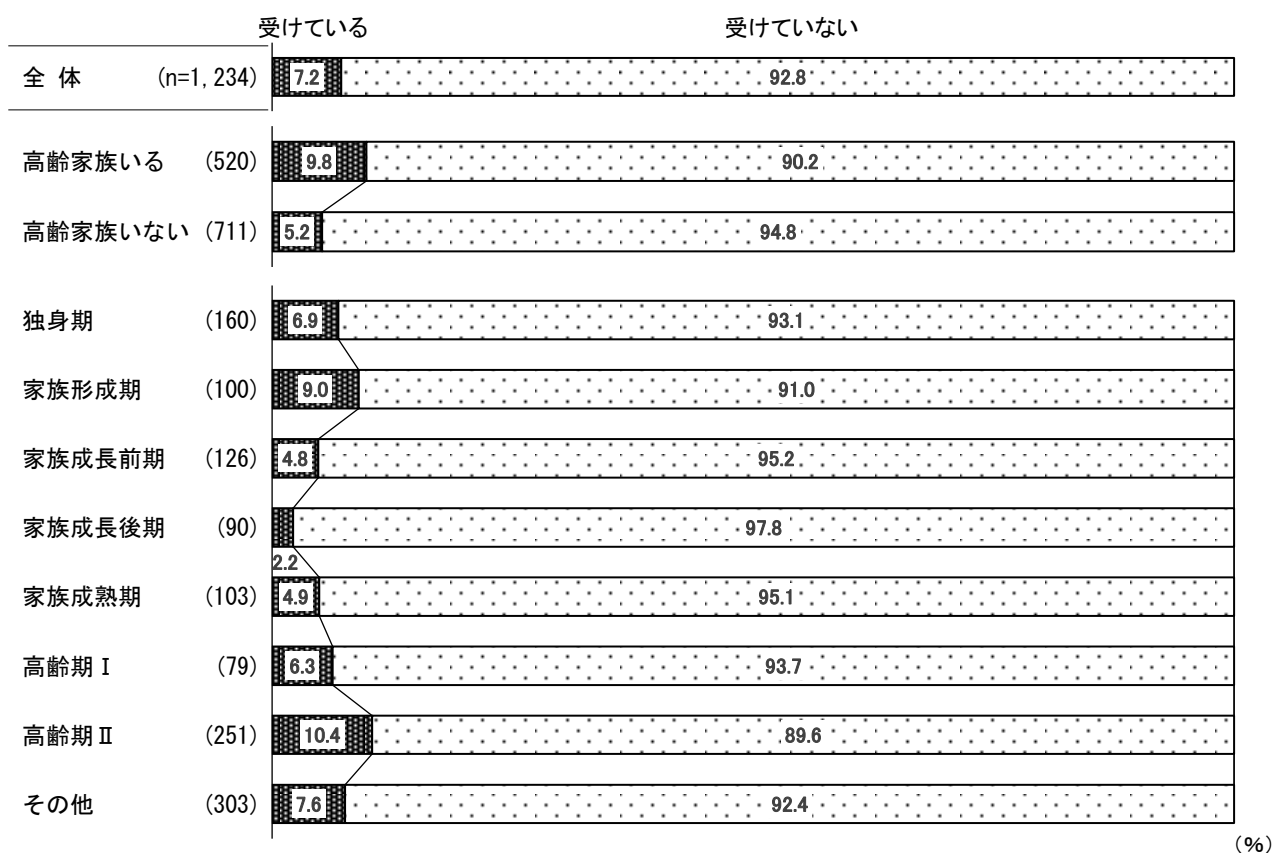
図 5 - 7 - 2 行政機関や民間団体からの支援（性・年齢別）



性・年齢別にみると、「受けている」は男女とも80歳以上が最も高く1割半ばとなっている。男性の30歳代、女性の10・20歳代で1割を超え、男性の70歳代でほぼ1割となっている。

(図 5 - 7 - 2)

図 5－7－3 行政機関や民間団体からの支援（高齢家族の有無別・ライフステージ別）



高齢家族の有無別にみると、高齢家族がいる世帯は「受けている」が1割で、高齢家族がいない世帯より高い。

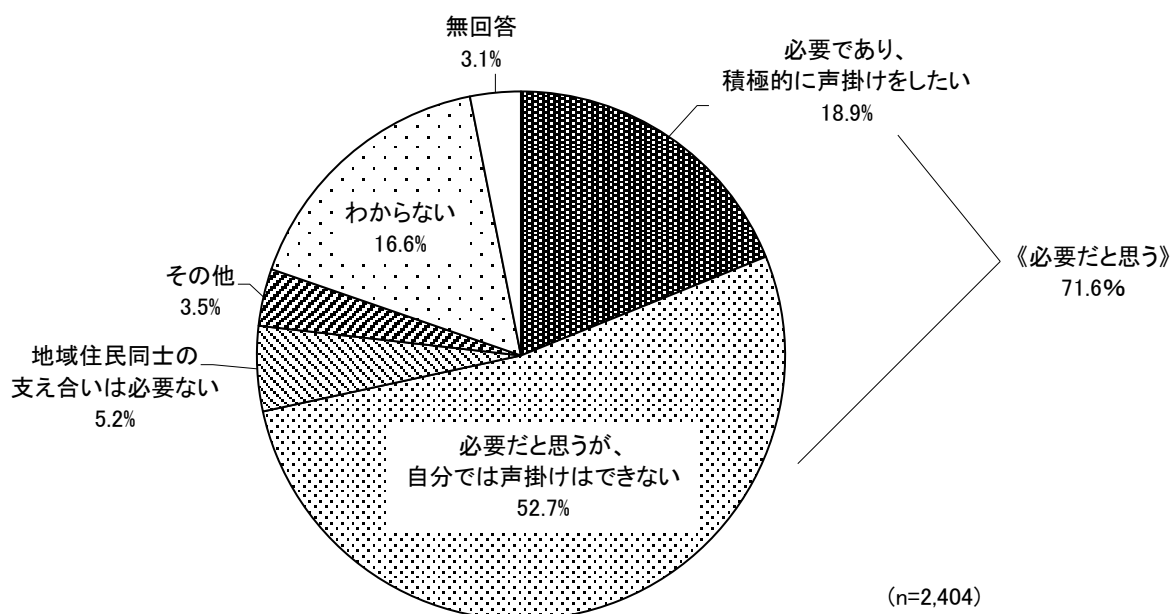
ライフステージ別にみると、「受けている」は高齢期Ⅱで1割、家族形成期でほぼ1割となっている。（図5－7－3）

## （８）地域住民同士の支え合いについて

### ◎「必要だと思うが、自分では声掛けはできない」が５割を超える

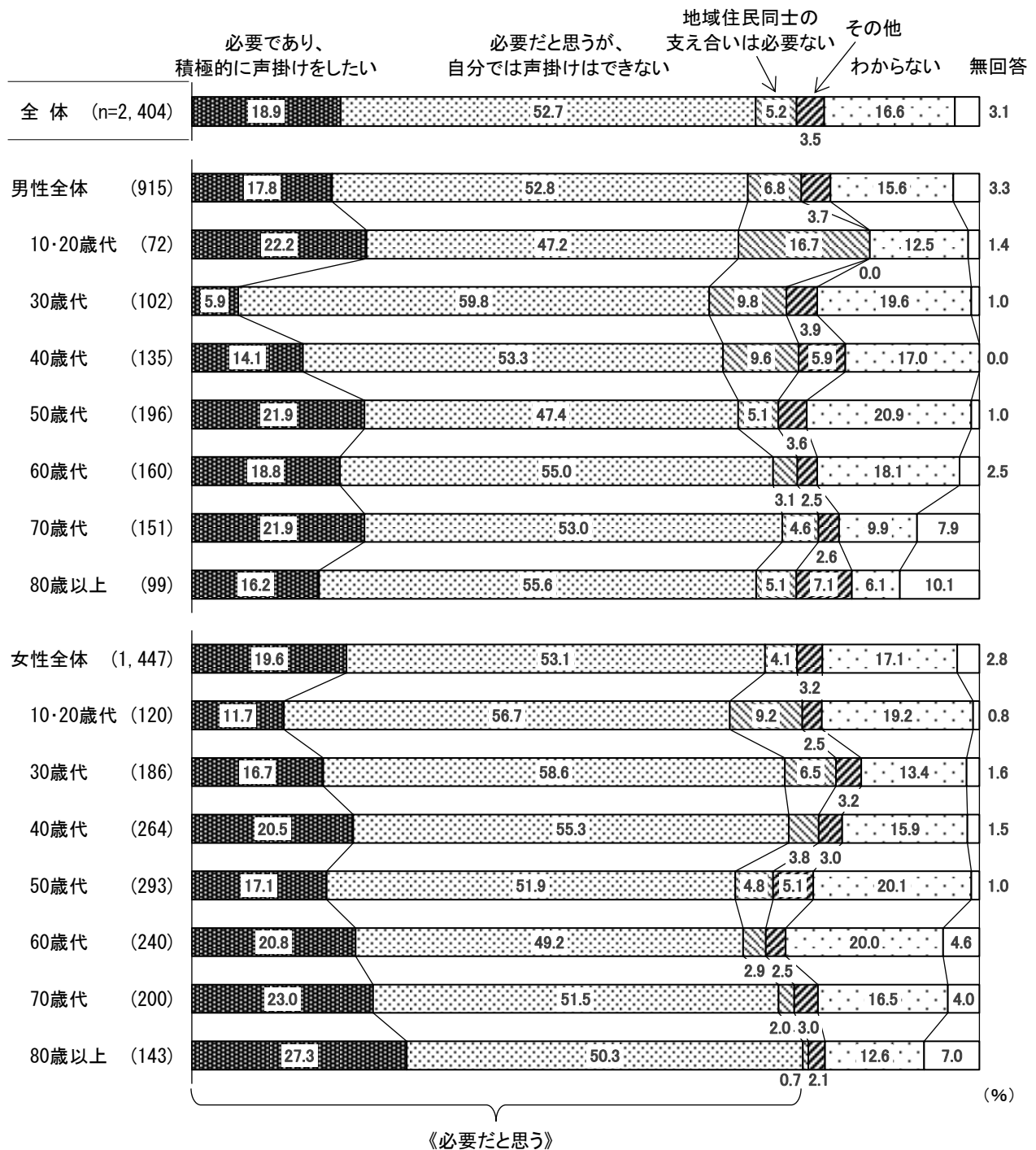
問１７ 不安や悩みを抱えている周りの人へ声掛けをするなどの地域住民同士の支え合いについて、最も近い考え方はどれですか。（○は１つ）

図５－８－１



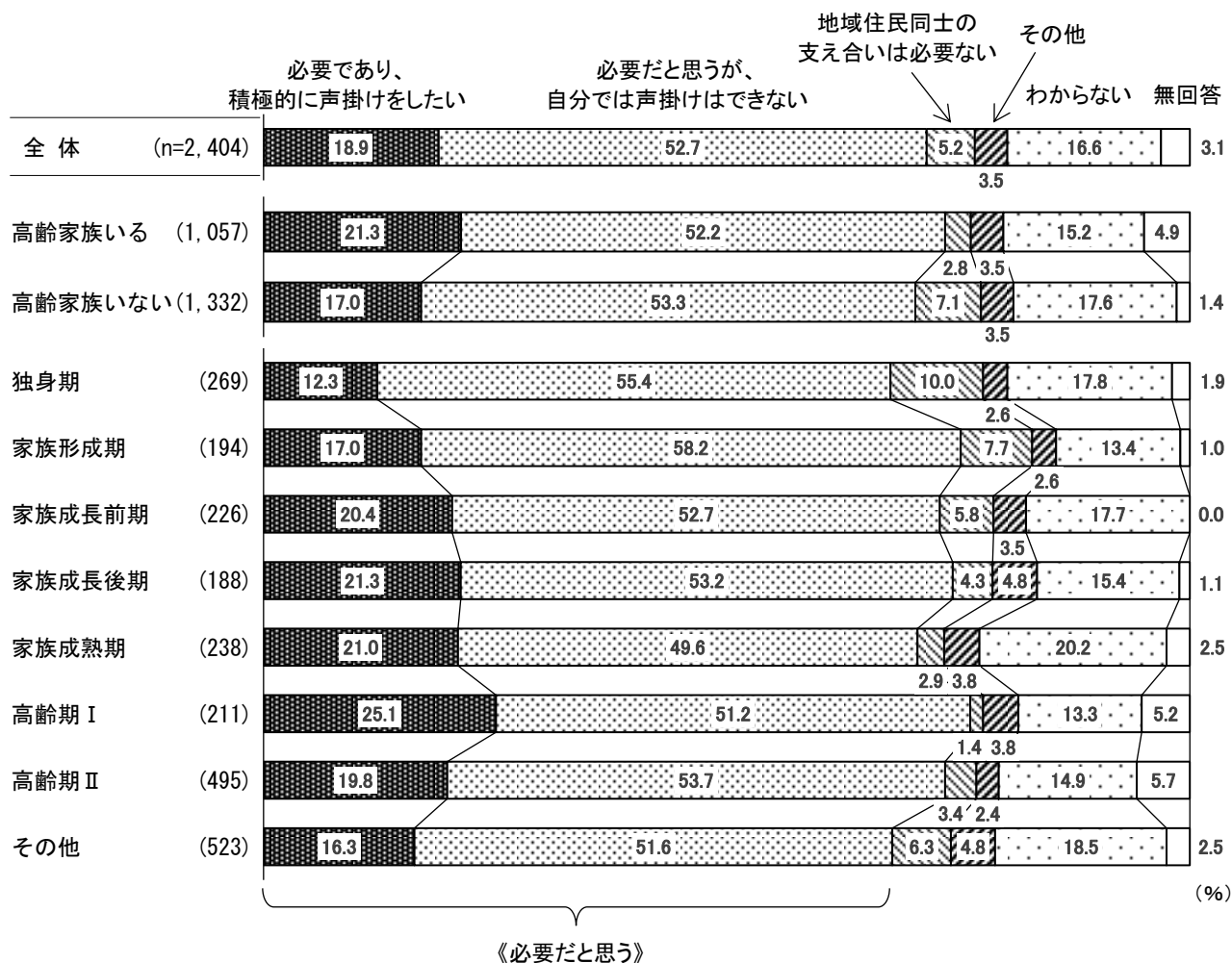
地域住民同士の支え合いについて聞いたところ、「必要だと思うが、自分では声掛けはできない」（52.7%）が５割を超えて最も高く、次いで「必要であり、積極的に声掛けをしたい」（18.9%）が続く。「必要だと思うが、自分では声掛けはできない」と「必要であり、積極的に声掛けをしたい」を合わせた《必要だと思う》（71.6%）は７割を超える。（図５－８－１）

図 5 - 8 - 2 地域住民同士の支え合いについて（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《必要だと思う》は女性の80歳以上で8割近く、男性の70歳代、女性の30歳代と40歳代と70歳代で7割半ばとなっている。「必要であり、積極的に声掛けをしたい」は女性の80歳以上で3割近く、「必要だと思うが、自分では声掛けはできない」は男性の30歳代で6割、女性の10・20歳代と30歳代で6割近くとなっている。一方、「地域住民同士の支え合いは必要ない」は男性の10・20歳代で2割近くとなっている。（図5-8-2）

図 5－8－3 地域住民同士の支え合いについて（高齢家族の有無別・ライフステージ別）

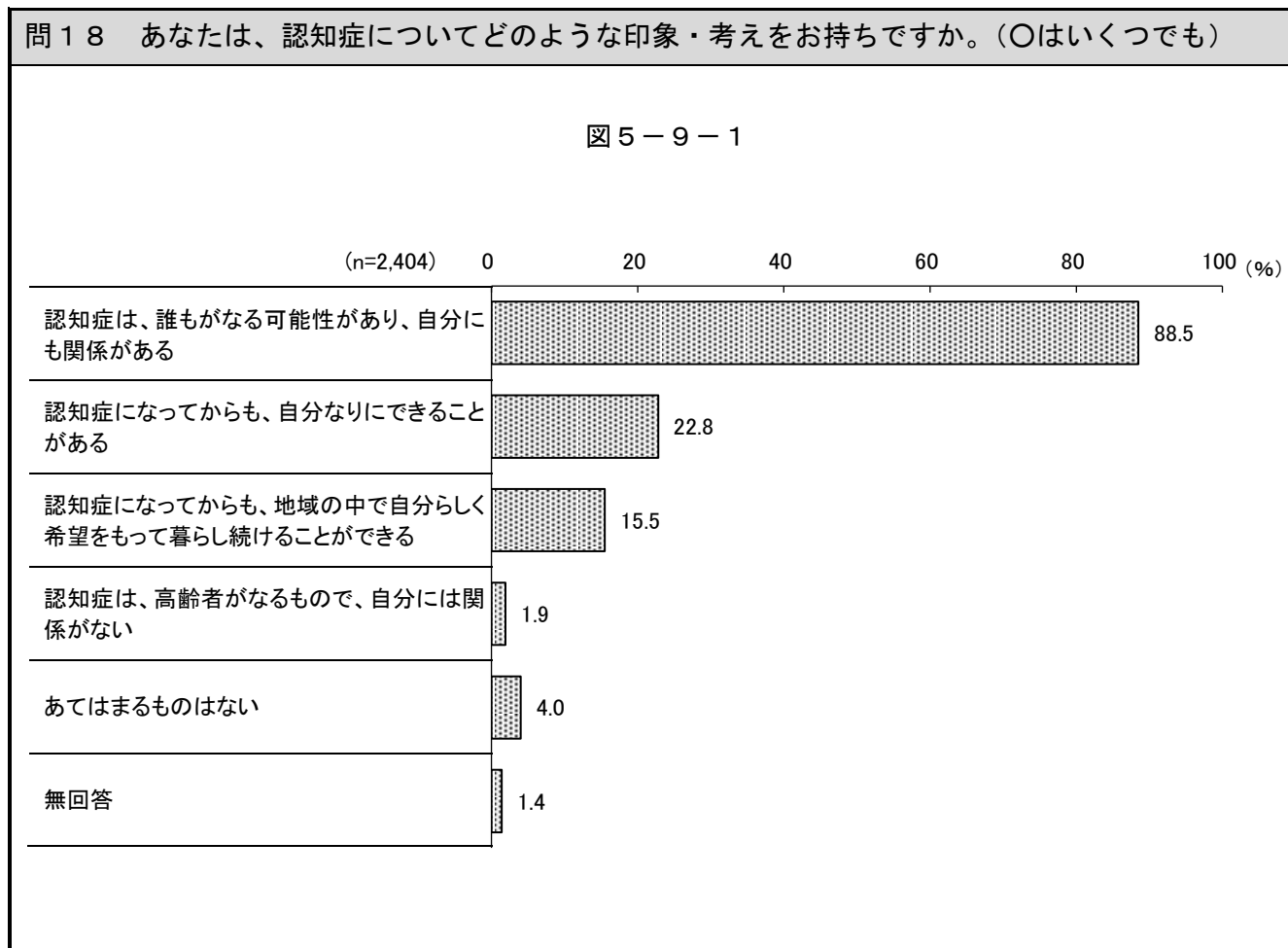


高齢家族の有無別にみると、「必要であり、積極的に声掛けをしたい」は高齢家族がいる世帯で2割を超え、高齢家族がいない世帯より高い。

ライフステージ別にみると、「必要であり、積極的に声掛けをしたい」は高齢期Ⅰで2割半ば、家族成長後期、家族成熟期で2割を超える。「必要だと思うが、自分では声掛けはできない」は家族形成期で6割近く、独身期で5割半ばとなっている。《必要だと思う》は独身期とその他を除くすべてのライフステージで7割台となっている。（図 5－8－3）

## （９）認知症についての印象

◎「認知症は、誰もがなる可能性があり、自分にも関係がある」と考えている方が９割近く



認知症についての印象・考えを聞いたところ、「認知症は、誰もがなる可能性があり、自分にも関係がある」（88.5%）が９割近くで最も高く、以下、「認知症になってからも、自分なりにできることがある」（22.8%）、「認知症になってからも、地域の中で自分らしく希望をもって暮らし続けることができる」（15.5%）などと続く。（図 5－9－1）

表 5－9－1 認知症についての印象（性・年齢別）

(%)

|                   |         | n     | 認知症は、<br>自分にも誰<br>も関係があ<br>る可能性が<br>ある | 認知症にな<br>ってからも<br>、自分なり<br>にできるこ<br>とがある | 認知症にな<br>ってからも<br>、地域の中<br>で自分らし<br>く希望をも<br>って暮らし<br>続けること<br>ができる | 認知症は、<br>関係がな<br>い | あてはまる<br>ものはない | 無<br>回<br>答 |
|-------------------|---------|-------|----------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|--------------------|----------------|-------------|
| 全 体               |         | 2,404 | 88.5                                   | 22.8                                     | 15.5                                                                | 1.9                | 4.0            | 1.4         |
| 性・<br>年<br>齢<br>別 | 男性全体    | 915   | 86.1                                   | 19.6                                     | 13.8                                                                | 1.7                | 5.4            | 1.6         |
|                   | 10・20歳代 | 72    | 79.2                                   | 16.7                                     | 12.5                                                                | 2.8                | 9.7            | 1.4         |
|                   | 30歳代    | 102   | 83.3                                   | 12.7                                     | 3.9                                                                 | 4.9                | 8.8            | 1.0         |
|                   | 40歳代    | 135   | 87.4                                   | 13.3                                     | 5.9                                                                 | 2.2                | 4.4            | 0.7         |
|                   | 50歳代    | 196   | 87.8                                   | 16.8                                     | 12.2                                                                | 2.6                | 5.1            | 1.5         |
|                   | 60歳代    | 160   | 91.3                                   | 21.3                                     | 15.6                                                                | －                  | 4.4            | 1.3         |
|                   | 70歳代    | 151   | 88.1                                   | 29.8                                     | 23.2                                                                | 0.7                | 3.3            | 2.6         |
|                   | 80歳以上   | 99    | 77.8                                   | 24.2                                     | 21.2                                                                | －                  | 5.1            | 3.0         |
|                   | 女性全体    | 1,447 | 90.2                                   | 24.8                                     | 16.5                                                                | 2.0                | 3.2            | 1.1         |
|                   | 10・20歳代 | 120   | 78.3                                   | 11.7                                     | 7.5                                                                 | 10.0               | 6.7            | 0.8         |
|                   | 30歳代    | 186   | 87.6                                   | 12.9                                     | 7.0                                                                 | 5.9                | 5.4            | 1.1         |
|                   | 40歳代    | 264   | 91.3                                   | 17.8                                     | 14.0                                                                | 1.1                | 4.2            | －           |
|                   | 50歳代    | 293   | 93.2                                   | 24.6                                     | 16.0                                                                | 0.7                | 1.7            | 0.3         |
|                   | 60歳代    | 240   | 91.7                                   | 33.8                                     | 20.8                                                                | －                  | 0.8            | 3.3         |
|                   | 70歳代    | 200   | 94.0                                   | 37.5                                     | 25.0                                                                | －                  | 2.0            | 0.5         |
|                   | 80歳以上   | 143   | 87.4                                   | 32.2                                     | 22.4                                                                | 0.7                | 4.9            | 2.1         |

性・年齢別にみると、「認知症は、誰もがなる可能性があり、自分にも関係がある」はいずれの年代も7割～9割台と高い。「認知症になってからも、自分なりにできることがある」は女性の60歳代以上で3割台、「認知症になってからも、地域の中で自分らしく希望をもって暮らし続けることができる」は男性の70歳代以上、女性の60歳代以上で2割台と高い。（表5－9－1）

表 5－9－2 認知症についての印象（高齢家族の有無別・ライフステージ別）

|          |        |       |                                      |                                              |                                                                     |                                          |                | (%) |
|----------|--------|-------|--------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------|-----|
|          |        | n     | 認知症は、<br>自分にも<br>関係がある<br>可能性が<br>ある | 認知症にな<br>ってからも<br>、自分な<br>りにでき<br>ることが<br>ある | 認知症にな<br>ってからも<br>、地域の中<br>で自分らし<br>く希望をも<br>って暮らし<br>続けること<br>ができる | 認知症は、<br>高齢者が<br>なるもので<br>、自分には<br>関係がない | あてはまる<br>ものはない | 無回答 |
| 全 体      |        | 2,404 | 88.5                                 | 22.8                                         | 15.5                                                                | 1.9                                      | 4.0            | 1.4 |
| 高齢家族別    | いる     | 1,057 | 89.3                                 | 28.7                                         | 20.0                                                                | 0.7                                      | 2.8            | 1.9 |
|          | いない    | 1,332 | 87.9                                 | 18.3                                         | 12.1                                                                | 2.9                                      | 5.0            | 0.9 |
| ライフステージ別 | 独身期    | 269   | 81.8                                 | 14.1                                         | 9.3                                                                 | 6.3                                      | 7.8            | 1.1 |
|          | 家族形成期  | 194   | 85.1                                 | 14.4                                         | 6.7                                                                 | 6.2                                      | 4.6            | 1.5 |
|          | 家族成長前期 | 226   | 92.0                                 | 11.1                                         | 7.5                                                                 | 1.8                                      | 2.7            | —   |
|          | 家族成長後期 | 188   | 92.6                                 | 23.4                                         | 16.5                                                                | 0.5                                      | 4.3            | 0.5 |
|          | 家族成熟期  | 238   | 94.5                                 | 28.2                                         | 16.4                                                                | 0.4                                      | 0.4            | 1.7 |
|          | 高齢期Ⅰ   | 211   | 90.0                                 | 34.1                                         | 24.6                                                                | —                                        | 1.4            | 2.4 |
|          | 高齢期Ⅱ   | 495   | 88.7                                 | 30.3                                         | 21.2                                                                | 0.2                                      | 3.4            | 1.6 |
|          | その他    | 523   | 88.0                                 | 20.8                                         | 14.9                                                                | 1.9                                      | 5.4            | 1.1 |

高齢家族の有無別にみると、高齢家族がいる世帯は「認知症になってからも、自分なりにできることがある」が3割近く、「認知症になってからも、地域の中で自分らしく希望をもって暮らし続けることができる」が2割で、いずれも高齢家族がいない世帯に比べ高い。

ライフステージ別にみると、「認知症は、誰もがなる可能性があり、自分にも関係がある」は家族成熟期が9割半ばで最も高い。「認知症になってからも、自分なりにできることがある」は高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱが3割台で、「認知症になってからも、地域の中で自分らしく希望をもって暮らし続けることができる」も高齢期Ⅰ、高齢期Ⅱが2割台となっている。（表 5－9－2）